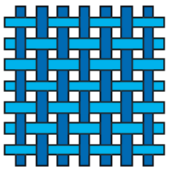


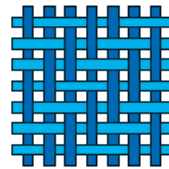
[金属金網]

作成日：2010年8月1日

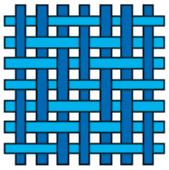
織金網の種類



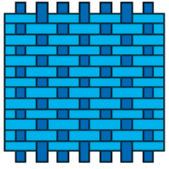
■平織
縦と横の線が一定の間隔を保ちながら一本ずつ相互に交わっている織り方。一般的標準金網として使われます。



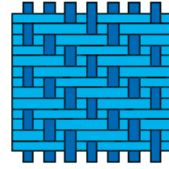
■綾織
縦と横の線が一定の間隔を保ち、相互に2本ずつ乗り越している織り方。線が2本またがるため、線の屈折角度が大きく、比較的大い線の使用が可能です。



■杉綾織
綾織の折り目の均整を保つために、一定の間隔ごとに綾目を変えてバランスを取っている織り方。



■平畳織
縦の線が一定の間隔を保ち、横の線を密接させて並べ、ちょうど畳表のようになっている織り方。一般的に縦の線に太い線を使用するため、高い強度が得られます。
(左図では縦と横の線径が同じで横線の隙間が見えませんが、実際の平畳織は隙間があります)



■綾畳織
平畳織を綾織にしたもの。横の線は金網の表裏両面で密着するために、平畳織の倍の強度を確保できます。
(左図では縦と横の線径が同じで横線の隙間が見えませんが、実際の綾畳織は隙間があります)

- ・平織り(200mesh 迄の粗いもの)：ニッケル・モリブデン・タングステン・アルミニウム・銅・金・白金・銀・タンタル・チタン・モネル・SUS316・SUS304
- ・綾織(250mesh よりの細かいもの)：SUS304・SUS316
- ・綾畳織(1000mesh より細かいもの)：SUS316 (788270・788325・788200)

☆メッシュ数が大きいほど目は、細くなる。

(例：ニッケル 20mesh⇒1インチ四方に各20本の線で編み上げた金網)

織金網の規格

■メッシュ (Mesh)

網目の大きさを表す単位を“メッシュ”といいます。25.4mm(1inch)の1辺にある網目の数を表しています。

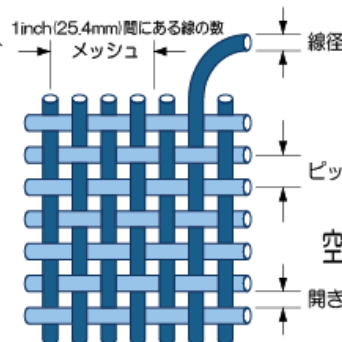
■線径 (Wire diameter)

線の直径です。開き目の値およびメッシュの値は線径により変化します。

■開き目 (Aperture width)

線と線の間の長さを“開き目”といいます。網目の空間の大きさを表しています。線と線の芯-芯間の長さを“ピッチ”といいます。ピッチ長=開き目+線径 で表します。

網目に対する空間の割合のことを空間率(空隙率)といいます。空間率(%)=100×(開き目÷ピッチ)² で表します



$$\text{空間率 (空隙率)} = 100 \times \left(\frac{\text{開き目}}{\text{ピッチ}} \right)^2$$